

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 大阪府泉佐野市
本事業の担当部局名 政策推進課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1_1_4 その他、ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
個別事業名		出会いの機会創出事業(婚活ポータルサイト)				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和7年度
総事業費(A)(円)		2,080,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	2,080,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,980,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	2,080,000	0	0	0	0	2,080,000	
	対象経費支出予定額	1,980,000	0	0	0	0	1,980,000	
	対象外経費支出予定額	100,000	0	0	0	0	100,000	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 泉佐野市においては、国の少子化社会対策大綱を踏まえ、「泉佐野市まち・ひと・しごと総合戦略」の中で取りまとめ、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を基本目標とし、総合的な取り組みを進めているところである。結婚・子育て世代が将来にわたる展望を描けるよう、希望の実現を後押しし、家族を持つ喜びや楽しみを実感できる事業を推進する必要がある。 <本個別事業の位置付け> 「泉佐野市まち・ひと・しごと総合戦略」において、「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」ことを基本目標に位置付け、具体的な施策を5つあげており、本事業については、安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくり、出会い・結婚の支援に関連付けて実施することとし、若い世代の結婚への経済的支援、安心して出産・子育てが行える支援を充実させていく。					
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	婚活ポータルサイト運営	AIマッチング機能を活用した婚活ポータルサイトの運営を実施している。 また、サイト上に婚活イベント情報の掲載や、マッチング後のお見合い、お見合い後のデートで利用できる地元の飲食店情報など、婚活に役立つ情報もサイトに掲載している。 サイト登録の流れとしては、来庁時に面談と写真撮影を行い、職員が登録情報を入力する。マッチング後のお見合い調整も市の職員が行うことで、安心・安全なサイト運営を行っている。					
	2							
	3							
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚新生活支援事業補助金支給世帯件数		件	35 (R5)	66 (R5)
	合計特殊出生率		%	2.07 (R22)	1.23 (R2)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.23 (R2)	
	婚姻件数		件	964 (R4)	
	婚姻率			9.78 (R4)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	マッチングアプリの登録者数	人	200 (R7)	99 (R6.12.25)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	50	23
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	50	23
	③	結婚・妊娠・出産・子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 大阪府泉佐野市
本事業の担当部局名 政策推進課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.4 その他、ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
個別事業名		出会いの機会創出事業(結婚に向けた活動支援)				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和7年度
総事業費(A)(円)		2,040,700		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	2,040,700
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,987,700						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	5,000	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	5,000	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	2,032,700	3,000	0	0	0	2,040,700	
	対象経費支出予定額	1,987,700	0	0	0	0	1,987,700	
	対象外経費支出予定額	45,000	3,000	0	0	0	53,000	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 泉佐野市においては、国の少子化社会対策大綱を踏まえ、「泉佐野市まち・ひと・しごと総合戦略」の中で取りまとめ、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を基本目標とし、総合的な取り組みを進めているところである。結婚・子育て世代が将来にわたる展望を描けるよう、希望の実現を後押しし、家族を持つ喜びや楽しみを実感できる事業を推進する必要がある。 <本個別事業の位置付け> 「泉佐野市まち・ひと・しごと総合戦略」において、「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」ことを基本目標に位置付け、具体的な施策を5つあげており、本事業については、安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくり、出会い・結婚の支援に関連付けて実施することとし、若い世代の結婚への経済的支援、安心して出産・子育てが行える支援を充実させていく。						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	結婚に向けた活動支援	異性との交際・結婚を望みながらも、その相手に出会えていない独身男女に対し、出会いの場を提供するための婚活イベント等を開催。参加者に対し、泉佐野市の魅力を伝え、定住人口はもとより、関係人口や交流人口としてのファンや関係性の繋がりも増加させることも目的としている。参加者にはアンケート調査を実施し、回収後は結果分析を行っている。					
	2							
	3							
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚新生活支援事業補助金支給世帯件数		件	35 (R5)	66 (R5)
	合計特殊出生率		%	2.07 (R22)	1.23 (R2)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.23 (R2)	
	婚姻件数		件	964 (R4)	
	婚姻率			9.78 (R4)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	出会いの機会創出事業参加者数(令和5年度)	人	220 (R10)	80 (R5)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80	75
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80	75
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 大阪府泉佐野市
本事業の担当部局名 子育て支援課

事業メニュー		結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		3.1 その他、結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業					
個別事業名		地域全体で結婚・子育てを応援する機運の醸成事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度 令和6年度
総事業費(A)(円)		1,515,464		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 1,515,464
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,515,464					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	50,000	0	127,214	0
	対象経費支出予定額	0	0	50,000	0	127,214	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	1,299,650	38,600	0	0	0	1,515,464
	対象経費支出予定額	1,299,650	38,600	0	0	0	1,515,464
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		＜自治体における少子化対策の全体像＞※全事業共通 泉佐野市においては、国の少子化社会対策大綱を踏まえ、「泉佐野市まち・ひと・しごと総合戦略」の中で取りまとめ、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を基本目標とし、総合的な取り組みを進めているところである。結婚・子育て世代が将来にわたる展望を描けるよう、希望の実現を後押しし、家族を持つ喜びや楽しみを実感できる事業を推進する必要がある。					
		＜本個別事業の位置付け＞ 「泉佐野市まち・ひと・しごと総合戦略」において、「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」ことを基本目標に位置付け、具体的な施策を5つあげており、本事業については、安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくり、・出会い・結婚の支援に関連付けて実施することとし、就学前の子育て世代の親子を対象に子育て中の親子の交流や地域交流の促進を図り、結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会づくり・機運の醸成に向け機運を高める。					
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	いずみさのこども未来応援フェスタ	子育て支援に対する意識の高揚及び親子の交流や地域交流イベント①乗物ブース(鉄道・働くくるまをテーマにした展示・交流体験)②子育て応援コーナー(子育て情報の発信、専門家による子育て相談、産後ケア)③ワークショップ(親子体験)④おはなし会・人形劇・映画会(親子交流)⑤選挙体験(親子交流)⑥その他子育て関連の情報発信				
	2						
	3						
	＜過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)＞						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚新生活支援事業補助金支給世帯件数		件	35 (R5)	66 (R5)
	合計特殊出生率		%	2.07 (R22)	1.23 (R2)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.23 (R2)	
	婚姻件数		件	964 (R4)	
	婚姻率			9.78 (R4)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	いずみさのこども未来応援フェスタの参加人数	人	4000	4,000 (R5)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	60	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	60	—
	④				
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 大阪府泉佐野市
本事業の担当部局名 政策推進課

事業メニュー	結婚新生活支援事業							
区分	一般コース							
関連事業メニュー	4.1 結婚新生活支援事業(一般コース)							
個別事業名	泉佐野市結婚新生活支援事業			新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続			
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度	平成28年度			
総事業費(A)(円)	18,014,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	18,014,000			
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	18,000,000							
費用内訳 (円)	個別事業の内容のとおり							
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け	<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 泉佐野市においては、国の少子化社会対策大綱を踏まえ、「泉佐野市まち・ひと・しごと総合戦略」の中で取りまとめ、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を基本目標とし、総合的な取り組みを進めているところである。結婚・子育て世代が将来にわたる展望を描けるよう、希望の実現を後押しし、家族を持つ喜びや楽しみを実感できる事業を推進する必要がある。 <本個別事業の位置付け> 泉佐野市においては、国の少子化社会対策大綱を踏まえ、「泉佐野市まち・ひと・しごと総合戦略」の中で取りまとめ、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を基本目標とし、総合的な取り組みを進めているところである。令和4年度出生数は617件と、過去と比較しても減少傾向にあり少子化が進行しているため、今後も若い世代の結婚への経済的支援、安心して出産・子育てが行える支援を充実させることが必要である。							
個別事業の内容	1. 概要							
	【対象費用】							
	☐	住宅取得費用	☐	住宅リフォーム費用	☐	住宅賃借費用	☐	引越費用
	【補助対象要件】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載							
	所得要件	国基準	夫婦の合計所得が500万円未満					
		自治体独自基準						
	年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯					
		自治体独自基準						
	【補助上限額】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載							
	29歳以下 の場合	国基準	各費用に係る合計が60万円					
自治体独自基準								
39歳以下 の場合	国基準	各費用に係る合計が30万円						
	自治体独自基準							
【その他独自要件】								
市税に滞納がないこと								

2. 申請見込

①新規世帯見込

見込	35		世帯
上記のうち	ともに29歳以下	25	世帯
	その他	10	世帯

②継続補助世帯見込

(継続補助規定の有無)

0	世帯
無	

【世帯数積算根拠】

直近の支給実績に基づいた積算根拠

29歳以下: 25世帯(申請見込) × 60万円(補助上限額) = 15,000千円

上記以外: 10世帯(申請見込) × 30万円(補助上限額) = 3,000千円

(参考)

【令和6年度申請状況】

実施中

申請世帯数見込	35	世帯
～12月(実績)	11	世帯
1月～3月(見込)	24	世帯

【金額積算根拠】

<上限額>

(29歳以下)	25	世帯	×	600,000	円	=	15,000,000	円
(その他)	10	世帯	×	300,000	円	=	3,000,000	円
				(継続補助)			0	円
				合計			18,000,000	円

<左記の上限額の合計を使用しない場合の積算>

3. 広報の実施予定

・チラシとポスターの配布及び掲示(庁内及び関係施設等)

・市広報誌及びHPIに掲載、市公式LINEで周知、市公式Twitterで周知 (SNSを活用した広報を積極的に行う。)

少子化対策全体の重要 業績評価指標(KPI)及び 定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚新生活支援事業補助金支給世帯件数		件	35 (R5)	66 (R5)
	合計特殊出生率		%	2.07 (R22)	1.23 (R2)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.23 (R2)	
	婚姻件数		件	964 (R4)	
	婚姻率			9.78 (R4)	
個別事業の重要業績評 価指標(KPI)及び定量的 成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	支給世帯実績／支給見込世帯数の割合	%	100 (R7)	220 (R5)
	(アウトカム)				
	①	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	70 (R5)	51 (R5)
	②	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「地域に 応援されていると感じた世帯の割合」	%	90 (R5)	94 (R5)